

木造薬師如来坐像



指定区分	国指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうやくしによらいざぞう
所在地	真庭市鹿田 勇山寺
指定年月日	明治34年8月2日
解説	像高177.5cm。体部の全面は榿(かや)の一木彫成で、後頭部は耳の後ろから杉材をはぎつける。穏和な表情をもち、大きな耳、ゆったつりとした衣ひだは堂々とした像容をあらわす。裳先の裏に明暦2年(1656年)の修理墨書銘があるが、像自体は室町時代の作と考えられる。
アクセス方法	
公開状況	非公開
設備	
備考	